

平成23年度 アクションプログラムの取組事例

No. 1

取 組 名	森林認証の普及推進活動の取組み
流 域 名	網走西部
森林管理署等	網走西部森林管理署、網走西部森林管理署西紋別支署
実 施 日	平成23年4月～平成24年3月
実 施 内 容	<p>網走西部流域では、地域の森林・林業の活性化に向け道有林と国有林への森林認証取得要請が活発化し、平成19年12月に道有林と国有林が同時にSGEC森林認証を取得しました。</p> <p>森林認証材の利用拡大は、世界的に問題となっている違法伐採をなくすことにもつながることから、平成23年度は森林認証材の利用拡大や森林認証の普及推進活動に向け次のような取組みを行いました。</p> <p>(1) 森林認証の普及活動として、網走西部森林管理署の庁舎玄関ホールにパネル展示をするとともに、署が主催するイベント等において、森林認証のリーフレットや生物多様性に係る取組のパンフレット等を配付しながらPRを実施しました。</p> <p>(2) 認証材の利用拡大に向けて、入札公告での認証材明示、認証材証明の発行等を実施しました。</p> <p>※「森林認証」とは 適切な森林管理を認証する制度で、独立した第三者機関が一定の基準等を基に適切な森林経営や持続可能な森林経営が行われている森林を認証し、そこから生産された木材製品等に認証マークを付けることによって、持続可能な森林の利用と保護を図ろうとする制度です。</p>
反 響 等	地元市町村有林や個人の森林所有者等も森林認証の取得に取り組んでおり、連携して森林認証のPRに努めていくことが重要です。

参 考 資 料

○「森林を見る会」における森林認証制度のPR

